

伊賀市上野西部 公民館だより



第 172 号

平成 29 年 9 月 15 日

編 集 発 行: 上野西部公民館

所 在 地: 伊賀市上野福居町

上野西部地区の人口 世帯数 1,498 人口 3,271 人(男 1,571・女 1,700) 職 29.8 末 現在

祭礼籤取り式 国指定重要無形民族文化財 上野天神祭り

9 月 9 日(土) 『上野天神祭』だんじり 9 基の巡行順を決める『籤取り式』が上野



東町の菅原神社で行われました。暑さの残る午後、拝殿に鬼町・だんじり町 13 町の祭礼役員をはじめ、上野西部地区 18 町の代表者、菅原神社奉賛会など 関係者が見守る中、宮司による「祭礼事始」の式典に続き、くじ取りが行われました。

1 番を引き当てたのは小玉町で、小玉町文化美術保存部長・池田眞人さんは、平成 20 年以来 9 年ぶりの 1 番、今年はユネスコ無形文化遺産登録初めての天神祭で 週末開催となる年、観に来ていただいた方に さす

が無形文化遺産登録とあっていただける様頑張りたいと、誇らしげに、拝殿前に小叢山の札を掲げました。今年の祭礼は 10 月 20 日(金)宵山 10 月 21 日(土)足揃えの儀・宵山 10 月 22 日(日)が神輿行列 鬼行列 だんじり行列の神幸祭の開催です。



平成 29 年

だんじり巡行順

- ① 小玉町『小叢山』(三社の託宣)
- ② 新町『薙刀鉾』(白楽天)
- ③ 中町『其神山葵鉾』(菊茲童)
- ④ 福居町『三明』(幟山)
- ⑤ 向島町『鉄英剣鉾』(日月扇)
- ⑥ 西町『花冠』(鞆鼓)
- ⑦ 魚町『紫鱗』(琴高仙人)
- ⑧ 鍛冶町『二東』(月鉾)
- ⑨ 東町『桐本』(逆熨斗)

くじ取式のあと、理事幹事会が開催され、本年度の巡行に付いて協議されました。各町の、準備日程、稽古日程、巡行計画、協賛事業等は 9 月下旬に示されます。

お知らせ

9 月 24 日(日)	防災講演会	上野西部地区市民センター
9 月 30 日(土)	慰霊祭	菅原神社
9 月 30 日(土)	薪能	お城公園
10 月 12 日(木)	芭蕉祭	俳聖殿



デイキャンプ 上野西部地区住民自治協議会 健康・福祉・スポーツ部会

9月10日(日) 恒例のデイキャンプが岩倉峡公園キャンプ場で開催されました。



日射しは強いものの爽やかな風が吹き抜ける岩倉峡公園キャンプ場には、当日9時頃から60名余りの参加者が集まりました。

最初に部会の方から、今日の手順や注意事項が説明され、人気のカレーライスの準備が始まります。屋外炊事場では野菜を洗って、各テーブルごとに「ジャガイモ」「にんじん」の皮をむいて、包丁での切り分けを、家族一緒に

進めて行きます。子供達も上手に下ごしらえを進めます。今回 煮炊き炊飯は野外調理



場の「かまど」で薪をくべて行いました。火加減を見ながら、担当スタッフから説明を聞いて炊き上がるのを待ちます。その間、子供達は お絵かき、輪投げ等、思い思い遊びます。ひとしきり遊んで お腹も空いたころ、調理完了！お皿にご飯をよそって、カレーをかけて、みんな一緒に『いただき まーす♪』 午後は園内を散策。つり橋を渡って、丘の上 トリム広場の、すべり台やアスレチックで遊んだり、みんなでビンゴゲームをしたり、野外での一日を過ごしました。



菅原神社南側 溝蓋修理

菅原神社の南東角の側溝と溝蓋が破損し、歩行者や車両通行時に支障があるとの連絡があり、市の担当部署に連絡。片原町・新町の自治会長と上野西部自治協連名で要望書を提出。早速、修復工事が行われ、安全な通行が出来るようになりました。



地区市民センターでの証明書 発行業務が変わりました

◆ 専用ファックスでの証明書発行業務が終了しました。

広報 伊賀市 8 月 1 日号でお知らせいたしましたが、地区市民センター専用ファックスでの証明書発行業務は 8 月 31 日(木)にて終了。9 月 1 日(金)以降は取り次ぎ業務になり、即日交付が出来なくなりました。申請から証明書の受け取りまでに数日かかりますので、日数に余裕を持って申請してください。証明書は、申請した地区市民センターで後日、受け取りですが、自宅郵送も出来ます。(郵送料は市が負担) 速達・書留などでの送付希望の場合、郵送料は申請者負担になります。

【取扱日時】 平日の午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分 年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)を除く。

証明書名	申請できる人
戸籍・除籍の謄抄本戸籍の附票の写し	本人・配偶者直系の親族(父母・祖父母・孫)
身分証明書	本人
住民票の写し 住民票 記載事項 証明書	本人または同一世帯員
印鑑登録 証明書	印鑑登録証を持参した人
所得・課税・完納・納税証明書	本人または同一世帯の親族

※申請には本人確認書類が必要です。運転免許証やマイナンバーカードなどをご持参ください。

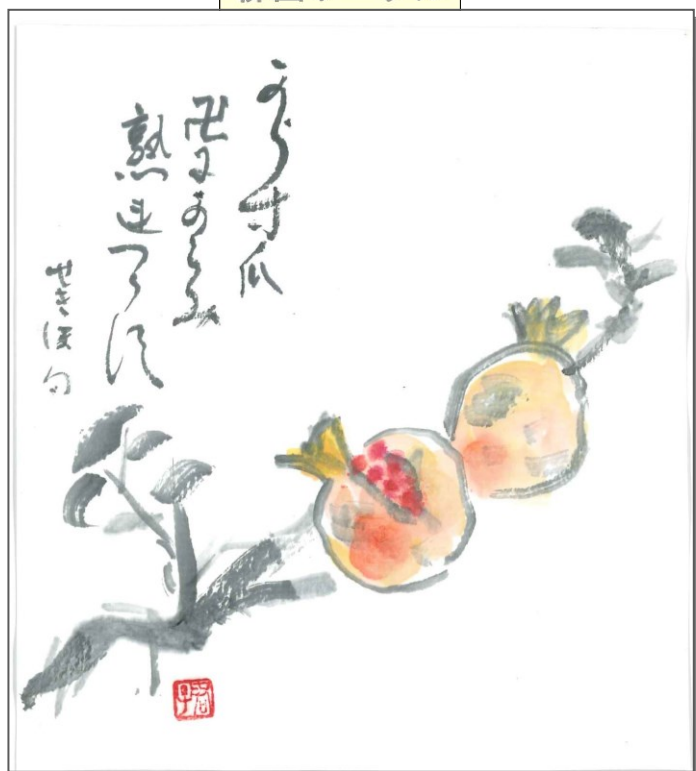
※公的機関発行の写真付きの証明書をお持ちでない人はお問い合わせください。

【問い合わせ】○住民課(戸籍・住民票・印鑑登録証明書関係) ○阿山支所住民福祉課 ☎ 43-0333

○収税課(税証明関係) ☎ 22-9615 ○大山田支所住民福祉課 ☎ 47-1163

○伊賀支所住民福祉課 ☎ 45-9104 ○青山支所住民福祉課 ☎ 52-3232

俳画サークル



芭蕉祭協賛行事参加

俳画展開催のお知らせ

皆様どうぞご来場ください

開催日 平成 29 年 10 月 12 日(木)

時間 午前 10 時～午後 4 時

開催場所 ハイピア 5 階ギャラリー



煌星伊賀句会

選評 大野 利江

酒蔵をくぐり夏越の祓とす

川口 義和

酒蔵の冷酒にひと息ついた作者。これで夏が越せると。

ユニークで男性ならではのお句。夏越の祓がよく効いている。

むくむくをふんはりにして秋の雲 中出 隆義

むくむくは夏雲。ふんはりは秋雲とみられた作者。この雲の移り変わりから秋を感じられた。童心も感じられ心安まるお句。

天平の紅花いまも伊賀に咲く 天野 理江

まゆはきをおもかげにして紅粉の花 芭蕉

伊賀は紅花の産地であった。いまも愛らしい紅花を咲かせている変わらぬ伊賀盆地の景。

大暑にも矜恃保ちて鳩歩く 河口 亨

玉虫色のからだで姿勢よく胸から歩く鳩。それを鳩のプライドと捉えられた。鳩に見習いたいものである。

くすぶりがまだ魂残る大文字 炊 規夫

くすぶりが効いていて、まだそこに魂が居るようだ。大文字が恐ろしい程真近に感じられるお句



雷鳴に御堂の閻魔青ざめる 田畑 寛一

えんま様の泣きどころは雷であつたのか。ユーモアが内に含まれていて、くすつと笑ってしまふお句。青ざめるがリアルである。

青田中一輛列車の軽さかな 辻野 和彦

JR関西線の景を想いました。見え隠れつつ一輛にて軽やかに通り過ぎてゆく。青田の青が涼やかで軽さを感じられたのでしよう

炎帝をなだむに一献辛口を 富田 まり

これはまた「才」と思うユニークなお句。炎帝と一献とは大きく出た、しかも辛口がいいと。炎帝も自分もなだめ乍らのひととき。

少年の虫籠いまだ捕虜居らず 百上 進一

虫籠はまだ空である。とらえた虫を捕虜と詠むとは、飛躍、造語の得意な作者ならではの。この少年はご自身であろう。

金魚鉢とほして夫の顔を見る 蔵本 稔恵

洗練された詠みっぷりである。金魚鉢を通してみる夫の顔。いままた新たな発見もなされたのでは。遊び心がより句に磨きがかかった。